

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年6月16日 (2016.6.16)

【公表番号】特表2015-518974(P2015-518974A)

【公表日】平成27年7月6日 (2015.7.6)

【年通号数】公開・登録公報2015-043

【出願番号】特願2015-510919(P2015-510919)

【国際特許分類】

G 0 9 B 19/00 (2006.01)

G 0 6 Q 50/22 (2012.01)

【F I】

G 0 9 B 19/00 Z

G 0 6 Q 50/22 1 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月25日 (2016.4.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

人の行動変化を支援するためのデバイスであって、
当該デバイスは、取得ユニットと、選択ユニットと、提示ユニットとを有し、
前記取得ユニットは、少なくとも第 1 の刺激及び第 2 の刺激を表わす刺激データを受信
及び評価するためにメモリ又はデータベースに通信可能に接続され、
前記取得ユニットは、第 1 の刺激の特徴的な特徴を取得するとともに第 2 の刺激の特徴
的な特徴を取得するために前記第 1 の刺激及び前記第 2 の刺激の特徴を抽出するために前
記刺激データを解析するための特徴抽出ユニットを有し、
前記選択ユニットは、前記第 1 の刺激及び前記第 2 の刺激の前記刺激データ並びに前記
特徴的な特徴の特徴データを受信するために前記取得ユニットに接続され、
前記選択ユニットは、前記刺激データ及び前記特徴データに基づいて、前記第 1 の刺激
及び前記第 2 の刺激の共通の特徴に基づいて示されるべき前記第 1 の刺激及び前記第 2 の
刺激を選択するように構成され、
前記提示ユニットは、予め決められた行動に関連付けられる第 1 の刺激及び肯定的又は
否定的な感情をもつ第 2 の刺激を人に提示するために、選択された第 1 及び第 2 の刺激の
刺激データを受信するために前記選択にユニットに接続される、デバイス。

【請求項 2】

前記提示ユニットは、前記第 1 の刺激及び前記第 2 の刺激を同時に提示するように適合される、請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 3】

前記提示ユニットは、前記第 1 の刺激及び前記第 2 の刺激を短い遷移で提示するように適合される、請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 4】

前記提示ユニットは、複数の第 1 の刺激及び第 2 の刺激を提示するように適合される、請求項 1 に記載のデバイス。

【請求項 5】

前記提示ユニットは、言葉、画像、ビデオ、オーディオ、香り又は触覚刺激を含む一群

のモダリティのうち少なくとも１つのモダリティの刺激を提示するように適合される、請求項１に記載のデバイス。

【請求項６】

前記特徴抽出ユニットは、前記刺激の低レベルの特徴を評価するように適合され、前記低レベルの特徴は、視覚的刺激の色若しくは色分布、視覚的刺激物のテクスチャ、類似の文字若しくは発音、視覚的刺激の形状、香りの組成若しくは強さ、可聴的刺激のリズム、触覚刺激のテクスチャ、強さ、周波数若しくはダイナミクス、画像の支配的な色、輝度、コントラスト、色温度、オブジェクト、エッジ若しくはスペクトログラムのような画像の特徴、フレーム、ビデオのショット若しくはビデオ全体における同一若しくは類似の画像、カメラの視点、動作及びテンポのようなビデオの特徴、ボリューム、ピッチ、打楽器の統計、音調的特徴、リズム的特徴又は韻律的特徴のようなオーディオの特徴を有するグループの少なくとも１つを含む、請求項１に記載のデバイス。

【請求項７】

前記提示ユニットは、人に関連したパーソナライズされた第１又は第２の刺激を提示するように適合される、請求項１に記載のデバイス。

【請求項８】

外部データベースとの通信のためのインタフェースを更に有する、請求項１に記載のデバイス。

【請求項９】

前記提示ユニットは、サブリミナルメッセージとして前記第１の刺激及び／又は前記第２の刺激を提示するように適合される、請求項１に記載のデバイス。

【請求項１０】

前記提示ユニットは、ゲームの形式で前記第１の刺激及び／又は前記第２の刺激を提示するように適合される、請求項１に記載のデバイス。

【請求項１１】

前記提示ユニットは、ニュートラルの刺激を人に更に提示するように適合される、請求項１に記載のデバイス。

【請求項１２】

前記提示ユニットは、前記共通の特徴に関して第１及び／又は第２の刺激を操作するように適合される、請求項１に記載のデバイス。

【請求項１３】

取得ユニット、選択ユニット及び提示ユニットを有するデバイスを用いて人の行動変化を支援するための方法であって、

前記取得ユニットによって、少なくとも予め決められた行動に関連付けられる第１の刺激と肯定的又は否定的な感情をもつ第２の刺激とを表わす刺激データを受信するステップと、

前記取得ユニットに含まれる特徴抽出ユニットを用いて、前記第１の刺激の特徴的な特徴を取得するために前記第１の刺激の特徴を抽出するために前記刺激データを解析するステップと、

前記取得ユニットに含まれる前記特徴抽出ユニットを用いて、前記第２の刺激の特徴的な特徴を取得するために前記第２の刺激の特徴を抽出するために前記刺激データを解析するステップと、

前記選択ユニットによって、前記第１の刺激及び前記第２の刺激の前記刺激データ並びに前記特徴的な特徴の特徴データを受信するステップと、

前記選択ユニットによって、前記第１の刺激及び前記第２の刺激の共通の特徴に基づいて、前記刺激データ及び前記特徴データを用いて、第１の刺激及び第２の刺激を選択するステップと、

前記提示ユニットによって、選択された第１及び第２の刺激の刺激データを受信するステップと、

前記提示ユニットによって、前記第１の刺激及び前記第２の刺激を人に提示するステッ

ブとを有する、方法。

【請求項 14】

コンピュータプログラムがコンピュータ上で実行されたときに前記コンピュータが請求項 13 に記載の方法のステップを実行することをもたらしためのプログラムコード手段を有する、コンピュータプログラム。